

# 洲本市 *Sumoto*

洲本市は、国生みゆかりの先山千光寺や海人の時代から海との繋がりを持ち続ける紀淡海峡と由良・成ヶ島など、現地を訪れることで淡路島の日本遺産の世界を感じられる地域です。

また洲本市立淡路文化史料館には、国重要文化財の慶野銅鐸をはじめ、コヤダニ古墳出土三角縁神獣鏡、下内膳遺跡や旧城内遺跡出土遺物など、多くの構成文化財が展示されています。

## 洲本市 構成文化財 所在マップ

※数字は文化財番号



淡路市

洲本市

南あわじ市

### 構成文化財 一覧

- |                 |                   |
|-----------------|-------------------|
| 05 慶野銅鐸         | 18 旧城内遺跡          |
| 10 ニツ石戎ノ前遺跡と出土品 | 20 コヤダニ古墳出土三角縁神獣鏡 |
| 11 下内膳遺跡        | 23 先山千光寺          |
| 14 岡の谷1号墳       | 26 紀淡海峡と由良・成ヶ島    |

#### 【社会科見学のスポット候補】

▼ガイドをお願いできる人がいるスポット

先山千光寺

▼ガイドが不在だが、行くことができるスポット

紀淡海峡と由良・成ヶ島

※洲本市立淡路文化史料館は除く

たくさんお話をきいてみよう！

## 先山千光寺

### ●POINT①

#### 最初に生まれた山「先山」

先山千光寺が生まれたキツカケは、淡路島が誕生するとき、先山が  だったことから“先山”と呼ばれていたと記されています。

### ●POINT②

#### 先山最高峰に立つ淡路で最初の名所

標高448m、 と呼ばれる先山の一番上にある千光寺は、淡路四国三十三箇所霊場の第一番として、今でも多くの方が訪れています。

### ●POINT③

#### 天照大神をまつっている巨岩を信仰する「岩戸神社」

先山千光寺から数百m南に歩くと、岩戸神社があります。天にも届きそうな大きな岩は、神話のなかに書かれている  の一場面を想像させてくれます。

狛猪に  
会いに  
いこう！

当時の人たちは  
どうして鉄器を  
つくっていた  
んだろう？

1

これらは、何のために作られたもの？

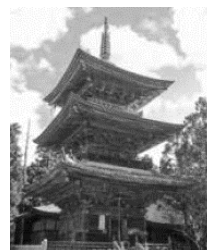


狛猪 (こまいのしし)

---

---

---



三重塔 (さんじゅうのとう)

---

---

---

メモ

2

質問コーナー

- ①先山千光寺は何富士と呼ばれている？
- ②先山千光寺の標高は何メートル？
- ③先山千光寺は何時代に創建した？
- ④お寺の鐘はどこの文化財に指定された？

3

見学の感想（感じたこと、疑問に思ったことなど）を書こう。※ここがとても大切

日本遺産 社会見学のしおり

見学先：先山千光寺

【見学の日程】

\_\_\_\_\_ 学校出発  
— 先山千光寺 ( \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ )  
— \_\_\_\_\_ ( \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ )  
— \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ 学校到着

【持ち物】

見学のしおり、筆記用具、雨具、弁当、おやつ（ \_\_\_\_\_ 円以内）、水筒、敷物、名札、上ばき

【自分のめあて】

【班のめあて】

\_\_\_\_\_ 小学校

\_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組 氏名